

平成28年4月21日  
九州地方整備局**大型浚渫兼油回収船「白山」による被災地への支援物資輸送を実施**

4月21日大型浚渫兼油回収船「白山」が博多港に入港後、支援物資を荷下ろしし、被災地に搬入しています。

18日(月)に新潟港を出航し、熊本方面へ向かっていた大型浚渫兼油回収船「白山(はくさん)」は、支援物資を被災地へいち早く届けるため、21日(木)朝6時50分、博多港に入港しました。

荷下ろしされた飲料水、食料などの支援物資については、被災地の要請を受けた九州地方整備局が、災害協定を締結している一般社団法人日本埋立浚渫協会の協力を得て、博多港内の上屋で荷さばきを行い、要請が寄せられている熊本県の御船町などに搬入しています。



大型浚渫兼油回収船  
白山(はくさん)  
<北陸地方整備局所管>

総トン数：4,185トン  
全長：93.90m  
全幅：17.00m

## &lt;問い合わせ先&gt;

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部  
港湾空港防災・危機管理課長 小手川 勇  
TEL:092-418-3375 FAX:092-418-3054

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部  
海洋環境・技術課長 有江 浩一  
TEL:092-418-3380 FAX:092-418-3032



21日(木) 6:50 博多港 中央ふ頭地区 9号岸壁に着岸



荷下ろしの状況①



荷下ろしの状況②